

第77期

収支予算書

自：令和7年4月 1日

至：令和8年3月31日

一般社団法人 鐵鋼會館

令和7年度事業計画（案）

（1） 令和7年度収支予算（案）

（単位：千円）

	令和7年度予算案	令和6年度予算	前年度比
経常収益	45,312	44,217	1,095
経常費用	58,488	59,561	-1,073
経常損益	-13,176	-15,344	2,168

期末正味 財産残高	486,037	499,412	-13,375
--------------	---------	---------	---------

① 経常収益

令和7年度は、「受取会費」については、会員維持に努め、前年度並みの予算を計上しています。

もう一つの柱である「会議室賃貸料」については、令和7年度予算においては、令和6年度下期よりの10%の家賃増額に対して、会員料金5%増、一般料金15%増の見直しをしましたので、それを織り込んでおります。

今後も会議室賃貸料の維持・拡大を少しでも図り、会員の皆様により一層会議室をご利用頂くべく、引き続き会議室利用・利便性の向上を図っていく所存です。

さらに、事業準備資金につきましても、一般社団法人としての性格上、安全性に最重点を置きつつ、利回りも重視し、定期預金と国債により、その運用をはかってまいりたいと考えております。

結果 受取会費、事業収益及び雑収益を合計した経常収益は、前年度予算に対しまして1,095千円増加の45,312千円を計上しております。

② 経常費用

令和7年度は、58,488千円（対前年度1,073千円減少）を見込んでおります。

家賃の増額については、令和6年度予算では下期より15%の増額を織り込んでいましたが、10%の増額に抑制しました。また、顧問税理士の見直しや広告費の削減など、諸コストの大幅な削減を行いました。

一方、令和7年度も、移転後約13年を経過し、プロジェクターやスクリーンなどの什器の補充・修理の可能性なども勘案し1,000千円の経費負担を計上させていただきました。

今後につきましても、少しでも諸経費のコストダウンを図ることにより費用削減に最大限努力していく所存です。

③ 経常損益および期末正味財産残高

結果として本年度の経常損益は、13,176千円の赤字の予算とさせて頂きました。

また、法人税、住民税および事業税を加味した期末正味財産残高につきましては、前期から13,375千円減少して486,037千円となり、減少分につきましては、現預金の切り崩しにより賄う所存です。

尚、事業準備資金につきましては、鉄鋼會館の健全経営に資すべく、引き続き、「資金運用管理規程」に則り安全確実に運用してまいります。

(2) 一般社団法人移行に伴う公益目的支出計画の遂行

平成25年度よりの一般社団法人への移行に伴い、今後とも公益目的支出計画の着実なる遂行に努めてまいります。

大阪府認定公益目的支出計画

(公益目的財産額：628,870千円 公益目的支出実施期間：39年間)

(3) 事業活動について

令和7年度につきましても、引き続き下記事業を継続実施致します。

1. 公益用途及び一般用途向け貸し会議室事業

引き続きご利用者の利用促進に努めるとともに、公益目的での会議室利用に関しては、会員以外でも会員価格での優遇処置を実施してまいります。

2. テナント事業

テナントの実施する講習会、各会合を引き続き支援してまいります。

3. 業務受託活動

全国ファインスチール流通協議会の事務局としての活動を引き続き実施していきます。

4. 会員親睦事業

鉄鋼新年賀詞交換会の開催（令和8年1月8日（木）11時～予定）

昭和24年の設立以来、関西の鉄鋼及び金属業界の活動拠点として、会員各位の

ご指導とご協力を得て運営してまいりました。

今後とも会員各位のご理解のもと、健全経営の基盤確保に注力するとともに、更なる鉄鋼會館の健全な運営と、会員の皆様にとってより使い易く快適な施設の提供に努力して参ります。

以 上

収支予算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	[24, 144, 000]	[24, 144, 000]	0
正 会 員 会 費 収 入	18, 576, 000	18, 576, 000	0
賛 助 会 員 会 費 収 入	5, 568, 000	5, 568, 000	0
事 業 収 益	[20, 863, 673]	[19, 769, 070]	1, 094, 603
会 議 室 賃 貸 料	13, 200, 000	12, 555, 000	645, 000
テ ナ シ ヲ 収 入	5, 038, 872	4, 966, 794	72, 078
業 務 受 託 収 入	1, 860, 000	1, 760, 000	100, 000
飲 食 等 手 数 料 収 入	764, 801	487, 276	277, 525
講 習 会 等 収 入	-	-	0
受 取 寄 付 金	-	-	0
雑 収 益	[304, 599]	[303, 862]	737
受 取 利 息	304, 599	303, 862	737
雑 収 益	-	-	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-	-	0
経常収益計	45, 312, 272	44, 216, 932	1, 095, 340
(2) 経常費用			
給 料 手 当	14, 956, 000	14, 956, 000	0
退 職 給 付 費	431, 200	901, 600	-470, 400
地 代 家 賃	33, 150, 540	32, 583, 303	567, 237
会 議 費	150, 000	150, 000	0
出 張 費	30, 000	30, 000	0
通 勤 費	1, 027, 320	1, 027, 320	0
福 利 厚 生 費	2, 100, 000	2, 100, 000	0
通 信 運 搬 費	356, 840	356, 840	0
消 耗 品 費	1, 000, 000	1, 000, 000	0
修 繕 費	50, 000	55, 000	-5, 000
支 払 報 酬	826, 000	1, 533, 868	-707, 868
会 館 管 理 費	350, 000	462, 356	-112, 356
水 道 光 熱 費	2, 000, 000	2, 054, 000	-54, 000
保 険 料	250, 870	250, 870	0
減 価 償 却 費	593, 714	661, 180	-67, 466
貸 倒 引 当 金 繰 入	-	-	0
慶 弔 交 際 費	150, 000	150, 000	0
租 税 公 課	450, 600	398, 300	52, 300
支 払 手 数 料	76, 475	76, 475	0
調 査 研 究 費	53, 784	53, 784	0
広 告 費	84, 700	348, 700	-264, 000
雑 講 習 会 費	100, 000	111, 085	-11, 085
講 習 会 費	300, 000	300, 000	0
経常費用計	58, 488, 043	59, 560, 681	-1, 072, 638
評価損益等調整前当期経常増減額	-13, 175, 771	-15, 343, 749	2, 167, 978
評価損益等計	-	-	0
当期経常増減額	-13, 175, 771	-15, 343, 749	2, 167, 978
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	0
当期経常外増減額	-13, 175, 771	-15, 343, 749	2, 167, 978
税引前当期一般正味財産増減額	-13, 175, 771	-15, 343, 749	2, 167, 978
法人税、住民税及び事業税	200, 000	200, 000	0
当期一般正味財産増減額	-13, 375, 771	-15, 543, 749	2, 167, 978
一般正味財産期首残高	499, 412, 473	514, 956, 222	-15, 543, 749
一般正味財産期末残高	486, 036, 702	499, 412, 473	-13, 375, 771
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	0
指定正味財産期首残高	-	-	0
指定正味財産期末残高	-	-	0
III 正味財産期末残高	486, 036, 702	499, 412, 473	-13, 375, 771